

令和8年度 事務事業評価シート（1）

〔 令和7年度事務事業 〕

一般会計					事務事業分類	A 一般事務事業	
事務事業名	授産製品販売促進事業				事業番号	011-140	
担当部署名	健康福祉局	局	障害福祉部	部	障害施策推進課	課	

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画2025	施策との関連	有・無	戦略	2.人生100年時代の健康・福祉 ～Well-being～	施策	(5)障害者が生きがいを持って心豊かに暮らせる社会の実現
			有	取組の方向性	③障害者の社会参加の促進		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
	堺市SDGs未来都市計画2021-2025	施策との関連	有・無	現状値	—	目標値	—
			有	ゴール	ゴール(10)人や国の不平等をなくそう	ターゲット	10.2
			有	取組	障害者児及びその家族に対する支援		
		寄与するKPI	有・無	指標名	—		
			無	現状値	—	目標値	—

2	関連計画	第5次堺市障害者計画・第7期堺市障害福祉計画・第3期堺市障害児福祉計画		
3	事業開始年度	平成 12 年度	点検対象年度（堺市基本計画2030）	令和 12 年度
4	実施根拠	堺市障害者授産製品等アンテナショップ事業補助金交付要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体	本庁					
6	事業の対象	授産製品を製作している障害者施設				対象数	単位
						45	施設
7	事業の目的	障害者の授産活動を活性化させ、また、市民の障害者に対する理解と障害者の社会参加を促進することを目的とする。					
8	事業内容	障害者の授産活動、市民への障害福祉の啓発及び障害者の社会参加を促進するため、障害者授産製品等を販売しているアンテナショップ事業に要する費用を補助する。 【常設販売店舗】 アンテナショップ「パッセ」（イオンモール堺鉄砲町1階（平成28年3月から）） 【常設店舗以外】 森のキッチン（堺市役所内）、ビッグアイ など					
	※国・府の基準より上回って実施した内容	—					
9	主な支出先	パッセネットワーク（堺市内の障害者施設で結成された団体）					
10	公民連携・協働事業	—					

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

11	成果指標	単位		実績		目標	目標
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和12年度
	アンテナショップ「パッセ」での売上額	円	目標値	3,294,000	3,294,000	3,294,000	3,294,000
			実績値	2,466,505	2,638,350		
			達成率	75%	80%		
	当該指標を選定した理由	授産製品の売上額の増加は障害者の授産活動を活性化させるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値としては、前年度実績額から5%増を基準とするが、前年度実績が目標を下回った場合は前年度目標値と同額にする。					
12	活動指標	単位		実績		目標	
				令和6年度	令和7年度	令和8年度	
	パッセネットワーク加盟団体数（事業所数）	団体	目標値	45	46	46	
			実績値	45	45		
			達成率	100%	98%		
	当該指標を選定した理由	パッセネットワーク加盟団体数の増加は障害者の授産活動を活性化させるため					
	目標値の設定根拠・算出方法	目標値としては、前年度以上とする。					

令和8年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	授産製品販売促進事業	事業番号	011-140
-------	------------	------	---------

Ⅲ. 投入量											
事業コスト											
※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。（単位：千円）											
13	財 源 内 訳	項 目	令和5年度		令和6年度		令和7年度		令和8年度		
			決算		決算		当初予算		当初予算		
		事業費（a）	4,955		9,704		5,058		4,966		5,058
		国支出金	0		4,756		0		0		0
		府支出金	0		0		0		0		0
		市債	0		0		0		0		0
		その他（ 地域福祉推進基金・授産製品販売促進事業徴収金 ）	4,955		4,948		5,058		4,966		5,058
		受益者負担金(使用料、手数料等)	0		0		0		0		0
		一般財源	0		0		0		0		0
		14	人件費（b）	1,620		1,620		1,680		1,680	
15	年間経費（c）=(a)+(b)	6,575		11,324		6,738		6,646		6,798	
事業費の内訳											
（単位：千円）											
16	事 業 費 内 訳	項 目	年度		事業費	うち 一般財源	項 目	年度		事業費	うち 一般財源
		共益費	R7	決算	623	0		R7	決算		
			R8	予算	715	0		R8	予算		
		アンテナショップ運営補助金	R7	決算	4,343	0		R7	決算		
			R8	予算	4,343	0		R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
			R8	予算				R8	予算		
			R7	決算				R7	決算		
R8	予算				R8	予算					
	R7	決算				R7	決算				
	R8	予算				R8	予算				
Ⅳ. 事業の効率性											
単位当たり経費											
17	区 分	単位			令和6年度		令和7年度				
	①	パッセネットワーク加盟団体数			団体数	45		45			
	②	上記①にかかる年間経費			千円	11,324		6,646			
	③	単位当たり経費（②÷①×1,000円）			円/単位	251,644		147,689			
	算出についての説明等										
Ⅴ. 評価											
費用対効果に係る所見											
18	毎週の販売計画を立てるなどした結果、令和7年度は令和6年度より店舗売上額が171,845円増加した。また、市としても販売計画へのアドバイスや市役所内での相談時にパッセネットワークを紹介する等、売上向上に向けた取組を継続して実施した。加盟団体数については45団体となり、前年度と同数を維持したものの、目標（46団体）にはわずかに届かなかった。なお、令和7年度単位当たり経費が前年度比で大きく減少しているように見えるが、これは「障害者就労施設の工賃向上に資する生産設備の導入モデル事業」に係る国庫補助金の影響により令和6年度の事業費が一時的に増加したことが要因と考えられる。売上額は引き続き増加傾向にあることから、今後こうした取組を継続し、パッセネットワークの加盟団体数の拡大と売上増加を図ることで、更なる費用対効果の向上につなげる。										
KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）											
19	本事業は授産製品の販売促進を目的にパッセネットワークが運営しているアンテナショップ事業に要する費用の一部について補助を行うものである。令和7年度も、継続して本庁舎1階エントランスホールでのバザーを2回開催し、授産製品を広く市民に手に取っていただくことで、障害に対する理解啓発を促進し、障害のある方の社会参加・就労機会を創出した。 本事業は、障害者の授産活動を活性化させ、また、市民の障害への理解と障害者の社会参加を促進しており、堺市基本計画2025及びSDGs未来都市計画に掲げる取組の方向性に対して寄与している。										
令和3年度からの実績等を踏まえた事業の必要性・有効性に係る所見（前年度の事務事業評価で点検対象年度を令和7年度とした事業のみ記載）											
20	必要性	■ 高い □ 低い 本事業は、障害者施設で製作された授産製品の販売促進を通じて、障害のある方の就労機会の確保や工賃向上に寄与し、市民の障害に対する理解促進や社会参加の推進に資するものであり、継続的に実施する必要性が高い。									
	有効性	■ 高い □ 低い アンテナショップ「パッセ」における売上額は増加傾向にあり、令和7年度も前年度比で増加するなど一定の成果が認められる。また、単位当たり経費が大幅に改善されており、効率性の向上も図られている。一方で、加盟団体数については目標に達していないため、更なる参加促進が課題である。									